

- 1 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
① 武家造 ② 書院造 ③ 寝殿造 ④ 数寄屋造
- 2 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
① 伊賀国 ② 大和国 ③ 山城国 ④ 加賀国
- 3 室町時代に惣村で村の運営のために行われた、住民による話し合いの集会を何という？
① 座 ② 寄合衆 ③ 寄り合い ④ 惣領
- 4 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？
① 建武の新政 ② 平治の乱 ③ 承久の乱 ④ 保元の乱
- 5 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
① 細川勝元 ② 富樫政親 ③ 山名宗全 ④ 畠山義就
- 6 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
① 足利義政 ② 足利尊氏 ③ 足利義持 ④ 足利義満
- 7 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
① 二条河原の落書 ② 御成敗式目 ③ 方丈記 ④ 枕草子
- 8 室町時代、堺や博多などが大きく発展するきっかけとなった、明との間で行われた貿易を何という？
① 南蛮貿易 ② 日宋貿易 ③ 日明貿易 ④ 朱印船貿易
- 9 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
① 探題 ② 管領 ③ 守護 ④ 地頭
- 10 鎌倉幕府の滅亡後、後醍醐天皇が始めた天皇中心の政治を何というか？
① 寛政の改革 ② 明治維新 ③ 天保の改革 ④ 建武の新政
- 11 鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇の政権から離反し、京都に武家政権を樹立した人物は誰？
① 足利義教 ② 足利義政 ③ 足利尊氏 ④ 足利義満
- 12 室町時代に回数が増え、貨幣経済が浸透するきっかけとなった定期的な市場のことを何という？
① 定期市 ② 問屋 ③ 仲買 ④ 座
- 13 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？
① 足利義満 ② 足利義政 ③ 足利尊氏 ④ 足利義持
- 14 堺の町で、有力な商人たちが組織した合議制の運営組織のことを何という？
① 年寄衆 ② 引付衆 ③ 評定衆 ④ 会合衆
- 15 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
① 足利義満 ② 足利直義 ③ 足利尊氏 ④ 足利義詮
- 16 室町時代、京都に慈照寺銀閣を建てて、簡素で気品ある文化の発展を支えた将軍は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義満 ③ 足利義政 ④ 足利義教

